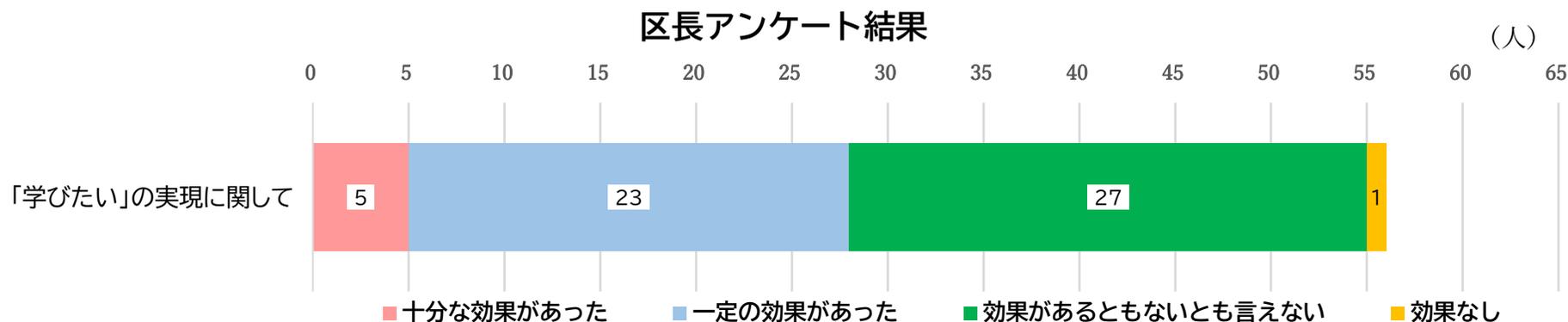


令和5年 企業版ふるさと納税活用事業について

- ① アンケート対象者：町区長(75名)を対象とし、無記名式によるアンケートを実施
- ② アンケート項目：企業版ふるさと納税を活用し、実施した下記の事業に関してどの程度の効果や影響を感じるか又は感じないかを選択・回答。
加えて、自由記述による回答欄

○ 企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)活用事業概要

事業名	英語力レベルアッププロジェクト(実用英語技能)	
事業概要	実用英語検定への受検合格に向け、英語の基礎を確実に身につけ、生徒の英語への関心と学習意欲の向上を図るため、中学生を対象に実用英語技能検定の機会を提供。	
事業実績	R5受検者数 219名	
寄附企業及び寄附金額	株式会社日野(東京都世田谷区大原1-36-14) 寄附金額:非公表希望	
本事業の地方創生に係る位置づけ	「吉見で学びたい」を実現する事業	子どもたちが夢の実現に向けて充実した学校生活を送り、誰もが、いつでも、どこでも、様々なことを学び、活躍することができるまちづくり事業



自由記述欄に寄せられた意見(一部)

- ・ 企業版ふるさと納税が活用されることは良いことだと思う
- ・ 今後も新規事業も取込み、益々の活用をお願いしたい
- ・ 中学生を対象とした検定の機会提供ではなく、小学生にも英語と触れ合う場を設けられたら良いと思う
- ・ これからの時代、英語をレベルアップすることは大切なので継続していただきたい
- ・ 今後、英語の勉強に関してそのきっかけづくりにはなっていると思う
- ・ 子どもの教育に関する事業は、大切だと考えている
- ・ 企業に感謝です
- ・ 英検の受験費用は前から出ていたのでは？
受験のための費用もありがたいと思うが、合格に向けてのスキルアップに使った方がよいのではと思う
- ・ 短期で効果があったかどうかを判断するのは難しいのではないか
219名が受験したという事実だけでなく、継続して中学生がどう変化をしたのか見ていかないと効果がわからない
- ・ 寄附金全てで全額まぬかれた¥¥wでで賄えたのか？
- ・ 3年以上継続してから評価すべきだと思う
- ・ 住んでいる地域には、ほとんど中学生がいないので分からない
- ・ 一般のふるさと納税は知っていたが、企業版ふるさと納税は知らなかった
そのため、アンケートへの回答も難しいです(判断材料がない)
- ・ やっていること自体知らなかった
- ・